⑫　「前回の年次報告時にやむを得ない事由により資産保有型会社等に該当していた場合」については、資産保有型会社の場合は当該事由が生じた日から同日以後六付を経過する日までの期間に、資産運用型会社の場合は当該事由が生じた日かの属する事業年度から当該事業年度終了の日の翌日以後六月を経過する日の属する事業年度までの各事業年度までの期間における当該事由の解消の有無を記載する。解消している場合には、解消したことを証する書類を添付する。

（別紙1）

第　__　種　____ ____　認定中小企業者に係る報告事項①

（認定年月日：　　年　月　日、認定番号：　　）

1　経営承継受贈者（経営承継相続人）について

<table>
<tr><td colspan="3">贈与報告基準日（相続報告基準日）における総株主等議決権数</td><td colspan="2">(a)　個</td></tr>
<tr><td colspan="3">氏名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">住所</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">贈与報告基準日（相続報告基準日）における同族関係者との保有議決権数の合計及びその割合</td><td>(b)+(c)　個</td></tr>
<tr><td>((b)+(c))/(a)　%</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2">贈与報告基準日（相続報告基準日）における保有議決権数及びその割合</td><td>(b)　個</td></tr>
<tr><td>(b)/(a)　%</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td colspan="2" rowspan="3">適用を受ける租税特別措置法の規定及び当該規定の適用を受ける株式等に係る議決権数(*1)
（本認定番号の認定に係る株式等に係る議決権数のみを記載。）
□第70条の7　□第70条の7の5
□第70条の7の2　□第70条の7の6
□第70条の7の4　□第70条の7の8</td><td rowspan="3">個</td></tr>
<tr></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2" rowspan="2">(*1)のうち贈与報告基準日（相続報告基準日）までに譲渡した数</td><td rowspan="2">個</td></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">贈与報告基準日（相続報告基準日）における同族関係者</td><td>氏名（会社名）</td><td>住所（会社所在地）</td><td>保有議決権数及びその割合</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>(c)　個
(c)/(a)　%</td></tr>
</table>

2　贈与者が経営承継受贈者へ認定贈与株式を法第12条第1項の認定に係る贈与をする前に、当該認定贈与株式を法第12条第1項の認定に係る受贈をしている場合に記載すべき事項について

<table>
<tr><td>本申請に係る株式等の贈与が該当する贈与の類型</td><td colspan="4">□該当無し
□第一種特別贈与認定株式再贈与　□第二種特別贈与認定株式再贈与
□第一種特例贈与認定株式再贈与　□第二種特例贈与認定株式再贈与</td></tr>
<tr><td></td><td>氏名</td><td>認定日</td><td>左記認定番号</td><td>左記認定を受けた</td></tr>
</table>